平成29年7月

「大阪市ICT戦略」に沿った図書館の今後のあり方　アクションプラン

・「『大阪市ICT戦略』に沿った図書館の今後のあり方」に基づき、3年間に取り組む主な項目を挙げる
・技術の進展などを注視して随時見直しを行い、必要に応じて修正を行う

	平成29（2017）年度	平成30（2018）年度	平成31（2019）年度
1. 「ICTの徹底活用」5つの柱			
（1） 情報インフラの活用（Wi-Fi、IoT等）	全館設置の公衆無線LANの市民周知	利用状況調査結果分析	継続実施手法の判断
	公衆無線LAN利用状況調査		
（2）積極的なデータ活用の推進（オープンデータ、ビッグデータ）	デジタルアーカイブ画像の追加	継続実施	
	デジタルアーカイブ画像メタデータのデータセット公開（平成28年度公開分）	継続実施	
	図書リスト等のオープンデータ化	継続実施	
	メタデータの豊富化（地域名等の追加登録）とさらなる豊富化にむけた追加項目の検討	データ追加項目確定	機種更新時に反映
（3）最新情報環境への適切な対応（モバイル・ファースト）	蔵書検索モバイル版の利用促進		
	機種更新に向けたホームページのモバイルファースト対応の仕様検討	実施	
（4）施策における徹底活用			
・ 教育ICT	来館や貸出でポイントがたまる「としょかんポイント」の実施	継続実施	
	児童・生徒が大阪の歴史や文化を調べるのに役立つブックリストの作成、ホームページ公開	提供継続、更新	
	電子書籍サービスで提供している英文児童書の紹介	商用データベースや電子書籍、音楽配信サービス等の電子図書館機能の活用事例を教員向け講座の中で紹介	
	「としょかんポイント」と連動したクイズ形式の図書館案内、資料紹介	継続実施	
	マルチメディアデイジー図書の提供、読書体験会や製作講習会等の開催	継続実施	
	「大阪市内の学校支援のページ」での、学校向けサービスやサポート情報発信充実	継続実施	
	「大阪市学校図書館活用推進事業のページ」での、学校図書館や読書活動の充実に向けた取り組み情報の発信	継続実施	
・ 防災	「震災関連ページ」の改訂	SNSの活用などによる震災に関連する情報の収集・保存・発信	
	大阪で過去に発生した災害について、デジタルアーカイブ画像等を活用した情報発信	新規Webギャラリー作成	継続実施
・ 市民協働の促進	活動中のボランティア向け講座情報等の情報発信の充実	継続実施	
	「Wikipedia Town」の開催方法検討・試行実施	試行検証	
	API の提供など、「デジタルアーカイブ」リニューアルに向けた検討	実施	
（5）効果的・効率的な行政運営 ・ 行政事務の改善	電子図書館機能の地域課題への活用事例紹介、職員向け情報収集・活用講座の実施等		
2. ICTの適正利用 2つの柱			
（1）ICT経費の抑制	機種更新時のコスト削減に向けた、システム構成の見直し検討	実施	
（2）システムの安全性・信頼性の向上	研修・標的型攻撃メール訓練の実施／機種更新後のシステムでのセキュリティ強化の検討		